

# 十念寺だより

令和六年 夏

檀信徒各位

「念ずれば花ひらく」

「念ずれば花ひらく 苦しいとき 母がいつも口にしていた このことばを わたしもいつのころからか となえるようになった そうしてそのたび わたしの花がふしぎと ひとつひとつ ひらいていった」 仏教詩人である坂村真民さんの代表作です。お念仏が伝わり八百五十年という節目にこの詩を思いました。

念ずるとは心の奥深くに強く思い続けるということ。毎日、今一時でも思い、精進することです。そうすればいつの時か成就する時がくる。ただ願えばよいというのではなく、苦しい時こそ今を大切に一生懸命に生きるということです。私の一生はこの一日の積み重ねであり、八百五十年も一日一日の積み重ねです。 合掌

お盆の予定を記しますのでご承知ください。

○その他の予定

- ・七月二十四日（水）午後二時 お寺の日
- ・八月のお寺の日はお休みです
- ・秋のお彼岸法要 九月二十四日（火）午後二時より



## 精霊迎え

（お墓で精霊迎えのご回向）

八月三日（土）から九日（金）まで

早朝六時から午後三時までお墓の前でご回向いたします。精霊迎えに墓参ください

## 棚経

（各家のお仏壇にお盆のご回向）

八月十日（土）から十六日（金）まで

- ・日時は、別便（葉書）で七月中にお知らせします。
- ・毎年同じ日時の予定ですが変更する場合があります。
- ・毎年の日時にご都合がつかない方は前もってご連絡ください。
- ・葉書のお知らせが届かなければお問い合わせください。
- ・新しく希望の方、初盆を迎えられる方はご連絡ください、ご回向に参ります。
- ・住職か先代（前住職）のどちらかが伺います。
- ※今年はお盆がつかない方は左記の本堂でのご回向にお参りしていただきます。

## 本堂でお盆のご回向

八月二日（金）午前十一時 ※（毎年八月二日午前十一時に固定）

ご遠方でこちらからお盆のお参りに伺えない方、棚経の期間にご都合のつかない方はお参りください。本堂でお盆のご回向をし、その後お墓でもご回向いたします。

※八月十六日にKBS京都・BS11で放送される「京都五山送り火」が今年も十念寺から生中継となります。それに伴い十六日は駐車場に中継車等が停車しておりご参拝の方には大変ご迷惑をおかけいたします。三台ほどは停められお墓参りはしていただけますがご不便をおかけします。ご了承ください。